岩盤ボーリング柱状図

調査名　その他河川天地川支川１　砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象　砂防　構造物基礎

ボーリング名	支川1-5-No.3	調査位置	広島県安芸郡坂町小屋浦4丁目	北緯	34° 18′ 30.9800″
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	2020／11／ 4～2020／11／ 5	東経	132° 30′ 42.7100″
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 70.95m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	6.00m	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦DO-D型
				エンジン	ヤンマーNFD-10型
				ポンプ	東邦製BG-3C型

標尺(m)	標高(m)	深度(m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率(%)・最大コア長(cm)・RQD(%)	記事	孔内水位／測定月日
	70.05	0.90		礫混じり砂	茶褐～淡褐								細～粗砂主体。礫はφ2～5mm程度の亜角礫主体で、稀にφ20mmのものが混入する。植物根混在する。	11/6 0.70
1							h4						DL～DM級風化花崗岩。非常に組粒である。GL-4mまでは礫状コアで採取され、岩級区分DL級を呈する。GL-4m以深はコア形状を保つものの指圧で破砕される。岩級区分はDM級。	11/5 1.70
2				風化花崗岩		w5		E	VI	d	D			11/6 2.30
3					淡灰褐		h3							
4														
5	65.35	5.60				w4		D	V					
6	64.95	6.00		花崗岩	淡灰褐	w2	h2	C	Ⅲ	b	CM		CM級組粒花崗岩。ハンマー軽打により鈍い金属音を発する。L=4～25cmの短柱状～柱状コアで採取される。	
7														
8														
9														
10														
11														

標準貫入試験

深度	N値	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
1.15	50以上	50	180	
1.33		180		
2.15	50以上	50	240	
2.39		240		
3.15	50以上	50	160	
3.31		160		
4.15	50以上	50	120	
4.27		120		
5.00	50以上	50	80	
5.08		80		
6.00	50以上	貫入不能		

原位置試験　室内試験

削孔状況

削孔月日	削孔速度(cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧(MPa)	回転数(rpm)	送水圧(MPa)	削孔水・送水量(L/min)	排水量(L/min)
11/4	420		打込み/打込みシュー	0	0	0	W3 0	0
	420	66/ケーシング	シングル/メタル	0	100	0	W3 20	0
11/5				0	100			
11/6	390		N/ダイヤ	0	120	0	W3 8	0